

柏崎市IoT推進ラボ

事業の内容

事業目的・概要

- ものづくり産業と情報産業の振興に重点的に取り組んできた本市の産業基盤をいかし、ものづくり企業に対するIoT・AI技術導入支援、サプライチェーン全体の最適化や高度IT人材やIoT・AI活用人材の育成を目指した実証実験を行い、産業横断的な相乗効果によってスマートファクトリーを実現し、基幹産業であるものづくり産業の人手不足や技術継承の課題を克服するとともに、新たなビジネスの創出に取り組む。

重要業績評価指標 (KPI) ※平成33年度までに達成

- IoT等を活用した試作開発や異業種連携支援10件以上
- 実証実験によるモデル事業の創出 1件
- ITパスポートの取得者数 15名以上
- ITコーディネータの資格取得者数1人以上

今後の展開

- IoT技術の深化によって企業間連携による高付加価値化を実現し、ものづくり産業の集積地として産業競争力の強化と本地域の魅力向上を目指します。

事務局

- 柏崎市

参加プレイヤー

- 市内中小製造事業者
- 市内情報産業事業者
- SFC-K (スマートファクトリーin柏崎)
- 新潟工科大学
- 市内金融機関及び商工団体等
- 柏崎技術開発振興協会

事業イメージ

経営資源の乏しい中小企業のスマート工場化を一体支援

